

2017年度第2回CFAI特別セミナーを開催

慶応大学医学部の笹部潤平先生を11月27日(月)に青葉山新キャンパスにお招きし、2017年度第2回CFAI特別セミナー「Looking into the mirror: chirality of amino acids modifies host-microbial interplay and mucosal defense」(15:00~16:30)を開催いたしました。笹部先生は慶応大学医学部で動物の神経活動とD-アミノ酸の関連を活発にご研究されている若手の研究者です。近年、動物の腸内マイクロバイオータの網羅的なマイクロバイオーム解析による宿主・微生物間相互作用の研究が流行していますが、笹部先生はこの新しい研究領域において“D-アミノ酸”をキーワードとした全く新しい視点で腸内マイクロバイオータと腸管免疫の関連を解き明かそうとする研究を推進しています。このような斬新な研究現場の話をつCFAIの若い学生に触れてもらうよい機会となりました。

ご講演の話題が非常に新しい領域ということもあってか、講演後の質疑応答では学生からの質問が少なかったことが少し残念でした。しかし、若手研究者からの質問がいくつもあり議論が活発になされました。今後のセミナーでは学生の活発な質疑応答を期待したいところです。翌日にはCFAIのメンバーと面談をしていただき、今後の共同研究の可能性についても議論を深めることができました。



笹部先生ご講演の様子



セミナーの様子



ご講演終了後の写真



懇親会での感謝状の贈呈